

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成28年1月7日(2016.1.7)

【公開番号】特開2013-112925(P2013-112925A)

【公開日】平成25年6月10日(2013.6.10)

【年通号数】公開・登録公報2013-029

【出願番号】特願2012-259918(P2012-259918)

【国際特許分類】

D 0 1 H 1/22 (2006.01)

D 0 1 H 1/241 (2006.01)

D 0 1 H 1/242 (2006.01)

D 0 1 H 5/22 (2006.01)

【F I】

D 0 1 H 1/22

D 0 1 H 1/241 A

D 0 1 H 1/242

D 0 1 H 5/22

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月11日(2015.11.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 1】

・第二の対のシリンダー。それは、第二の牽伸シリンダー2と、関係のある第二の加圧シリンダーを備えており、スピンドルのすぐ上流にある。第二の牽伸シリンダーは第二の回転軸Z_2のまわりにコマンドで回転可能である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 2】

・第三の対のシリンダー。それは、第三の牽伸シリンダー3と、関係のある第三の加圧シリンダーを備えており、スピンドルのすぐ上流にある。第三の牽伸シリンダーは第三の回転軸Z_3のまわりにコマンドで回転可能である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 8】

またさらなる実施形態(図8b)によれば、二つの遊星歯車減速機50a, 50aは、それぞれの共用シャフト70と同軸にある。